

尼崎町商家引札(1)概要

- 1: 文書群番号 089005
- 2: 文書群名 尼崎町商家引札(1)
- 3: 出所 山田政弥氏(大阪春秋社代表)
- 4: 家業・役職等
- 5: 地名 摂津国川辺郡尼崎／兵庫県川辺郡尼崎町／尼崎市西本町
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第9区／尼崎町戸長役場／尼ヶ崎町／尼崎市
- 7: 歴史 近世では江戸でとくに盛んであった。京都・大坂では早くから「ちらし」と呼ばれていたが江戸ほど盛んではなく、また三都以外ではきわめてまれであった。明治以降全国的に普及し一般化した。明治期頃までは小僧や人足をつかって配るのが一般的であったが、大正末頃になると新聞折り込みになり、名称も「ちらし」が定着した。
- 8: 伝来 平成元年、山田政弥氏が史料館へ寄贈。
- 9: 史料入手先 山田政弥氏
- 10: 点数 10
- 11: 年代 明治42年(1909)～明治43年(1910)
- 12: 構造と内容 本文書群は、尼崎東大手町・西町・西本町・東町において、油・たばこ、酒、味醂、生魚、菓子などを商う商家の引札10点からなる。年代は明治40年代を中心とした近代のもの。
- 13: 関連史料 尼崎町商家引札(2)、尼崎酒造糠引札、尼崎西町奥野庄七引札、尼崎町魚常引札、尼ヶ崎町米穀肥料商引札、尼崎青物乾物商引札、尼ヶ崎町醤油商白井庄九郎商店引札、米雑穀商津田商店引札、尼崎・伊丹・大阪等引札、尼崎町商店引札、塩問屋引札、尼ヶ崎醤油醸造引札など
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 河野未央